



適期田植えで、生育は順調！

浅水管理とワキ対策で初期生育を確保！

◎ 生育概況と技術対策

田植え作業は順調に進み、良好なスタートを切りました。
5月31日現在の生育は、草丈・茎数は前年並み、茎数は多い状況です。

平坦部「雪若丸」の生育（5月31日）

項目	調査値	前年値	前年比・差	(概況)
草丈	19.2 cm	19.5 cm	98	前年並み
茎数	115 本/m ²	108 本/m ²	107	多い
葉数	4.7 枚	4.6 枚	0.1	前年並み

(平坦部「雪若丸」平均値：農業技術普及課調べ)

5月31日発表の2週間気温予報によると、6月10日までは気温の低い日が続く見込みです。6月上旬は、初期生育を確保するための重要な時期であり、この時期の茎数が収量に大きく影響します。分けつの発生を促し、初期生育の確保に最大限努めましょう。

◎ 浅水管理とワキ対策で分けつ促進！

活着後は2～3cm程度の浅水で管理し、日中は止水、夜間かんがいで分けつの発生を促します。表層剥離や土壌の異常還元（ワキ）がみられる場合は、速やかに水交換を行いましょう。ワキが強い場合は、田干しや夜間落水を行い、根圏環境の改善を図りましょう。

「雪若丸」時期別生育指標（6月）

地域		6月10日	6月20日	6月30日
内陸	草丈 (cm)	25	32	41
	茎数 (本/m ²)	240	460	590
	葉数 (枚)	6.4	8.1	9.3
	葉色 (SPAD)	37	43	43
庄内	草丈 (cm)	26	34	45
	茎数 (本/m ²)	280	520	670
	葉数 (枚)	6.8	8.5	9.6
	葉色 (SPAD)	41	44	42